



茅ヶ崎館

CHIGASAKI-KAN





小津監督所縁の二番のお部屋

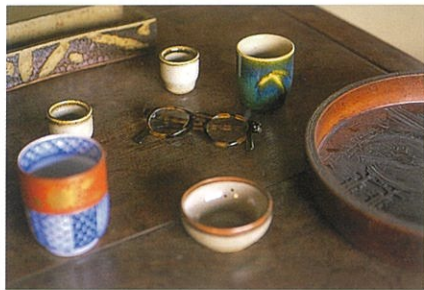
小津監督と茅ヶ崎館

当館に小津安二郎監督が初めてお見えになったのは、昭和12年。庭に面した二番のお部屋が常に小津監督の仕事部屋として使われました。昭和14年、戦地から戻られた監督はこのお部屋で、「父ありき」「長家紳士録」「風の中の牝鷄」「晩春」「宗方姉妹」「麦秋」「お茶漬けの味」「東京物語」「早春」等の数々の名作の脚本を仲間の柳井隆雄、池田忠雄の両氏や、良きコンビであった野田高梧氏とともに執筆されています。その間の来客も多く、ご自分で酒の肴を料理して持て成すのがお得意でした。煮詰まったすき焼きにカレー粉を加えた「カレーすき焼き」は最上級のサービスで、その洗礼を受けるのは、小津監督にとつて親しい客人に限られていました。田中絹代、池部良、高峰秀子の各氏などは間違いないおつきあいしていた方々でしょう。その時の痕跡がいまでも天井に油染みとして残っております。

「早春」のロケ中にて、
えはし岩を望む砂浜
で休憩中の監督から
“勝ちゃん、いいよ”と
お許しがあって、撮
影した貴重な一葉。

四代目 森勝行撮影





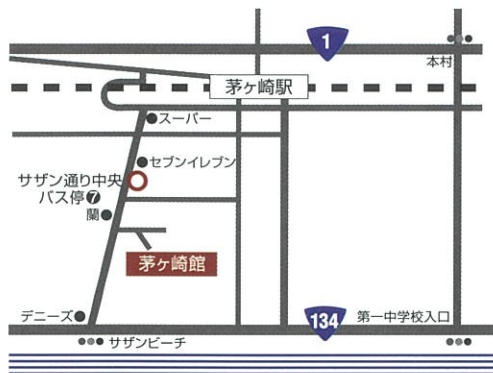
小津監督の愛用品





地元の食材と
 新鮮な魚介類を
 調理した茅ヶ崎館
 ならではの、お料理。
 館主が選び抜いた
 地酒とともに、
 是非ご堪能ください。





東名高速道路 厚木IC—R129—R134 40分

JR東海道線 茅ヶ崎駅(南口)下車

徒歩20分・タクシー 1メーター

バス「えぼし号」サザン通り中央⑦下車 徒歩3分

駐車場:10台(無料)



〒253-0055 神奈川県茅ヶ崎市中海岸3-8-5

Tel. 0467-82-2003

Fax.0467-82-3133

<http://www.chigasakikan.co.jp>

e-mail:info@chigasakikan.co.jp